

平成30年11月

税法学原論研究会 第12回のお知らせ

東京青年税理士連盟
会 長 高橋 千亜紀
研究部長 高橋 紀充

皆様、こんにちは。税法学原論研究会第12回を下記要領で実施します。

今回は、税務行政処分の瑕疵論、源泉徴収制度がテーマです。前半の税務行政処分の瑕疵論では、行政処分に瑕疵があった場合における国民の権利救済の在り方について、税務行政の特殊性を含めて検討します。また後半の源泉徴収制度では、人権論的視点から現行の源泉徴収制度が有する法的な問題点を明らかにし、あるべき姿に向けた制度改正の方向性についても検討します。

今年最後の原論研究会になりますので、20時頃に勉強会を終了し、同じ会場にてミニ忘年会を行う予定です。これまで出席できなかった方もお気軽にご参加ください。お待ちしております！

記

日 時 : 平成30年12月7日 (金) 18:40~20:00頃 (終了後、ミニ忘年会の予定)
場 所 : 東京税理士会館 (下記地図参照)
チューター : 伊藤 経之 会員
オブザーバー : 小池 幸造 会員 (税理士・元静岡大学教授・元全国青税会長)
対 象 : 会員・準会員
内 容 : 税法学原論第7版
第18章 税務行政処分の瑕疵論
第20章 源泉徴収制度
参 加 費 : 500円 (資料代)

(今後の開催予定)

	開催予定日	章 テーマ
12	12月7日(金)	18 税務行政処分の瑕疵論 20 源泉徴収制度
13	1月11日(金)	22 税務調査権(1)
14	2月5日(火)	22 税務調査権(2)
15	5月 日()	24 税務職員の守秘義務 26 税務争訟制度
16	6月 日()	27 税務制裁制度
17	7月 日()	25 税理士制度

(開催場所)



なお、当日、テキストの『税法学原論』第7版を定価4,320円(税込)のところ、3,500円(税込)で販売致しますので、お持ちでない方はこの機会にぜひご購入ください。

※開催日は毎月10日前後を目安に調整し、個別にご案内します。